くすりのしおり by RAD-AR

この薬を使用している方のための情報です。

製品名

ヒノポロン口腔用軟膏

株式会社ジーシー昭和薬品

薬には効果(ベネフィット)だけでなく副作用(リスク)があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

外用剤　　2022年09月改訂

主成分 ヒノキチオール（Hinokitiol）
ヒドロコルチゾン酢酸エステル（Hydrocortisone acetate）
アミノ安息香酸エチル（Ethyl aminobenzoate）
剤形 白色の軟膏剤、（キャップ）白色、（本体）白色
シート記載など

この薬の作用と効果について

抗菌作用と抗炎症作用、および鎮痛作用を持つ成分の配合剤で、起因菌を減らし、炎症をおさえ、腫れや痛みを和らげます。
通常、急性歯肉炎、辺縁性歯周炎の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。メトヘモグロビン血症がある。
- 妊娠または授乳中
- 他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- **あなたの用法・用量は**(医療担当者記入)
- 通常、患部を清拭してから1日1～3回適量を塗ります。必ず指示された使用方法に従ってください。
- 眼に入らないように注意してください。
- 使い忘れた場合はできるだけ早く使用してください。2回分を一度に使用してはいけません。
- 誤って多く使用した場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに、使うのを止めないでください。

生活上の注意

医療担当者記入欄

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

副作用として、眠気、めまい、嘔吐、過敏症などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、［　］内に示した副作用の初期症状である可能性があります。
このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- 血圧低下、息苦しい、冷汗、意識がもうろうとする［ショック］
- けいれん、手足のしびれ、めまい、嘔吐［中毒症状］

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- 光、温度、金属の影響により徐々に変色する性質がありますので、使用後はキャップをしっかり締めて保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年　月　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。